

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	1	風
筆順 ひつじゆん 筆順		風
名	前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



# 風

かぜ  
ふう



3	2	1
風車を回す。	秋は台風が多い。	風速五十メートルの強い風。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
ふう速	ごじゆうメートルの強い

2	2
秋は	台風が多い。

3	3
かざぐるまを	回す。

3 かざぐるまを回す。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	2
凡 ひとあし	元
ひつじゆん 筆順	元
一ニテ元	
かく 画 すう 数	4画
名 前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



元日  
げんじつ

ゲン もと

# 元

ガン



根元  
ねもと

3	2	1
一月一日は、「元日」という。	今日も元気だ。	元どおりに復元する。

折る

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1

1 もとどおりに復げんする。

2	2

2 今日もげんきだ。

3	3

3 いちがつついたちは、「がんどじつ」という。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 部	3
筆順 ひつじゆん 筆順	読
言語 かご 言語	読
画数 かく 画	14画
名前	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
音読の練習をする。	図書室で本を読む。	楽しい読書の時間。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
 \*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
 \*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
楽しい読書の時間。	楽しい読書の時間。

2	2
図書室で本を読む。	図書室で本を読む。

3	3
おんどくの練習をする。	おんどくの練習をする。

3 おんどくの練習をする。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1																			

1 楽しいどく書の時間。

2																			

2 図書室でほんをよむ。

3																			

3 おんどくの練習をする。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン



④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	

1 いいたい ことを 発げんした。

2	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	

2 美しいこと葉を使う。

3	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	

3 無ごんで ほんを よんでいる。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

-----			
-----			
-----			
-----			
-----			
-----			
-----			
-----			
-----			
-----			
-----			
-----			
-----			
-----			
-----			

⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらったから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	5
凡 ひとあし	光
ひつじゆん 筆順	光
くわ すう 画数	6画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

3	2	1
光の筋を光線という。	星がきらきら光っている。	月の光を月光という。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
月の光を月光という。	

1 つきのひかりをげっこうという。

2	
星がきらきら光っている。	

2 星がきらきらひかっている。

3	
光の筋を光線という。	

3 ひかりの筋をこう線という。

④《うでだし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 つきのひかりをげっこうという。

2	

2 星がきらきらひかっている。

3	

3 ひかりの筋をこう線という。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	6
ニロ こん べん	話
ひつじゆん 筆順	話
一 二 三 言 言 訃 訃 話 話	
かく ず 画数	
13 画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

3	2	1
友 達 と の 会 話 が は ず む 。	よ く 分 か る よ う に 話 す 。	お ば あ ち ゃ ん と 電 話 で 話 を し た 。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスの中に覚えられるまで練習する。

1	
お ば あ ち ゃ ん と 電 話 で は な し を し た 。	

2	
よ く 分 か る よ う に は な す 。	

3	
友 達 と の 会 話 が は ず む 。	

3 友達との会話がはずむ。

④《うでだし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 おばあちゃんと電わで はなしをした。

2	

2 よく分かるようにはなす。

3	

3 友達との会わが はずむ。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらったから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ	首 7
丸 てん	丸
筆順 ひつじゆん	丸
丸 丸	
画数 かくすう	3画
名前	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



ガン

# 丸

まる・い



丸太

3	2	1
鉄砲の玉を弾丸という。	土を丸めて、泥団子。	丸い玉を投げる砲丸投げ。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところ覚えらるるまで練習する。

1	
1	
1	
1	
1	
1	
1	
1	
1	
1	
1	
1	

1 まるい たまを 投げる 砲丸投げ。

2	
2	
2	
2	
2	
2	
2	
2	
2	
2	
2	
2	

2 つちを まるめて、泥団子。

3	
3	
3	
3	
3	
3	
3	
3	
3	
3	
3	
3	

3 鉄砲のたまを弾丸という。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 まるい たまを 投げる 砲がん投げ。

2	

2 つちを まるめて、泥団どろだん。

3	

3 鉄砲の たまを 弾がんだん という。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達チェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	8
士 さむらい	声
筆順 ひつじゆん 筆順	一 十 士 吉 吉 声
画数 かく 画数	7画
名前	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

こえ 声  
せい

発声練習  
せいのこえ

3	2	1
テレビの音声を下げる。	声を出さずに目で読む。	大きな声で発声練習をする。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がつけいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところ覚えられるまで練習する。

1	1
おおきな	こえで
発せい練習をする。	

2	2
こえを	ださずに
めで	よむ。

3	3
テレビの	おんせいを
さげる。	

3 テレビのおんせいをさげる。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 おおきな こえで 発せい練習をする。

2	

2 こえを ださずに めでよむ。

3	

3 テレビの おんせいを さげる。

⑤《チャレンジ》

\*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達をチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	9
行 ぎよう がまえ	行
筆順 ひつじゆん 筆順	行
ノ 夕 イ 行 行 行	
画数 かく すう 数	
6画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

3	2	1
行列 れつ	てきばきと行動 どう	夏休み、家族 ぞく
行 れつ	てきばきと行 どう	夏 なつ
列 れつ	が が	休 やす
が が	でき でき	み み
で で	る る	、 、
き き	る る	家 ぞく
る る	る る	族 ぞく
お お	る る	で で
店 みせ	る る	旅 りよ
	る る	行 りよ
	る る	に に
	る る	行 りよ
	る る	っ っ
	る る	た た
	る る	

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスの中に覚えられるまで練習する。

1	
夏 なつ	
やす やす	
み み	
、 、	
家 ぞく	
族 ぞく	
で で	
旅 りよ	
こ こ	
う う	
に に	
い い	
っ っ	
た た	

1 夏やすみ、家族で旅こうにいった。

2	
て て	
き き	
ば ば	
き き	
と と	
行 どう	
動 どう	
す す	
る る	

2 てきばきとこう動する。

3	
ぎ ぎ	
よ よ	
う う	
う う	
が が	
で で	
き き	
る る	
お お	
店 みせ	

3 ぎよう列ができるお店。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 夏やすみ、家族で旅こうにいった。

2	

2 てきぱきとこう動する。

3	

3 ぎょう列ができるお店。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達チェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ	10
刀 かたな	分
筆順 ひつじゆん	分
ノ	ハ
分	分
かく すう 画数	4画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。




# 分

わ・ける  
分ける

五分  
ごぶん

半分  
はんぶん

分  
ぶん

3	2	1
一時間は六十分。	虫の名前が分かる本。	ケーキを半分ずつに分ける。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1

1 ケーキを半分ずつに分ける。

2	2

2 むしのな前がわかるほん。

3	3

3 いち時間はろくじつぶん。





④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 につき帳になまえをしるす。

2	

2 くくを暗きする。

3	

3 体重をき録する。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達をチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	12
日	書
筆順	書
筆順	フ、マ、ヨ、ミ、キ、キ、キ、キ、キ
画数	10画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



# 書

か・く

シヨ

読書



3 かばんに教科書を入れる。	2 遠足の作文を書く。	1 書写の時間、ていねいな字で書く。
-------------------	----------------	-----------------------

折る

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところまで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1 しよ写の時間、ていねいな字でかく。	
------------------------	--

2 遠そくの作ぶんをかく。	
------------------	--

3 かばんに教科しよをいれる。	
--------------------	--

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

	1	

1 | しょ写の時間、ていねいな | じで | かく。

	2	

2 | 遠そくの作ぶんを | えん | さく | かく。

	3	

3 | かばんに | ばん | かく | 教科しよを | かく | 入れる。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達チェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを

書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	13
方 かたへん	方
筆順 ひつじゆん	方
、 上 方	
画数 かくすう	4画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



方向  
ホウ  
こう

方  
かた



書き方  
かきかた

3	2	1
本 の 分 け 方 や 並 べ 方 。	右 の 方 へ 曲 が る 。	い い 方 法 や 上 手 な や り 方 。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
いいほう法やじょうずなやりかた。

2
みぎのほうへ曲がる。

3
ほんのわけかたや並べかた。

3ほんのわけかたや並べかた。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 いいほう法ほうやじょうずなやりかた。

2

2	

2 みぎのほうへ曲まがる。

3

3	

3 ほんのわけかたや並ならべかた。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字しんを使った文ぶんを考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字ほかも使つかってみよう。


⑥《友達ともだちのチェック》

\*④⑤を友達ともだちに見てもらい、チェックサインを書かいてもらってから提出ていしゅつする。

サイン





①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	15
ハ れ ん が	点
ひつじゆん 筆順	点
ト ト ト 占 占 点	
かく 画 すう 数	9画
名	前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

.....

点線

テン

点

3	2	1
一点差でゲームに勝った。	ガスコンロに点火する。	うれしいな、漢字のテストが百点だ。

..... 折る .....

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところ覚えられるまで練習する。

1	1

1 うれしいな、漢字のテストがひやくてんだ。

2	2

2 ガスコンロにてんかする。

3	3

3 いったん差でゲームに勝った。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1		

1 うれしいな、漢じのテストがひやくてんだ。

2		

2 ガスこんろにてんかする。

3		

3 いったん差でゲームに勝った。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達チェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	16
糸 いとへん	線
ひつじゅん 筆順	線
と么糸糸紵紵線線	
かく 画	15画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
電線に小鳥が止まっている。	運動場に白線を引く。	まっすぐの線を引くのは難しい。

折る

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところ覚えられるまで練習する。

1	
まっすぐの線を引くのは難しい。	

1 まっすぐの線を引くのは難しい。

2	
運動場にはくせんを引く。	

2 運動場にはくせんを引く。

3	
電線にこ鳥が止まっている。	

3 電線にこ鳥が止まっている。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1										
1										

1 まっすぐのせんを引くのは難しい。

2										
2										

2 運動場にはくせんを引く。

3										
3										

3 電せんにこ鳥が止まっている。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達チェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらったから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧(ていねい)に書く。

部首 しゅ 首	17
田 た	画
筆順 ひつじゆん 筆順	画
名 な	前 まえ

②《読む》\*点線(てんせん)で折り、読み仮名(かりな)を書く。  
書いたら開き(ひら)き、左の問題文(もんだいぶん)を見て確かめる。



計画  
けいかく

# 画

ガ  
カク



映画  
えいがか

3	2	1
画 工 作 を 画 工 と い う。	「 水 」 の 画 数 は 四 画 だ。	映 画 を 見 る 計 画 を 立 て る。

③《漢字(かんじ)交じり文(まじりぶん)を書く》\*マスの左の問題文(もんだいぶん)を指(ゆび)で空書き(からか)練習(れんしゅう)する。(習(なら)っていない漢字(かんじ)はひらがなで書(か)く。)  
\*何も見(み)ずに書(か)ける自信(じゆん)がいたら、点線(てんせん)のところ(ところ)で折(お)り、マスの中(なか)に丁寧(ていねい)な字(じ)で書(か)く。書(か)いたら開(ひら)く。  
\*右(みぎ)の文(ぶん)を見て確(た)かめ、正(ただ)しく書(か)けなかつた漢字(かんじ)は、空(から)いているマス(マス)のところ(ところ)に覚(おぼ)えられるまで練習(れんしゅう)する。

1	1

1 映(えい)画(かく)をみ(み)る計(けい)画(かく)をた(た)てる。

2	2

2 「み(み)ず」の(の)か(か)く数(すう)は(は)よ(よ)んか(か)くだ。

3	3

3 画(え)が(が)工(こう)を(を)画(え)工(こう)と(と)い(い)う。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 映えいがを みる 計けいかくを たてる。

2	

2 「みず」のかく数は よんかくだ。

3	

3 図ずがエえをかくを 図ずエえという。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達チェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----



④《うでだし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 みんなのにんずうをかぞえよう。

2	

2 算すうでかずの勉強をした。

3	

3 漢じのかくのかずをかくすうという。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》かたちを覚える ＊筆順ひつじゅんを確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 <small>しゅ</small> 首	19
耳 <small>みみ</small> へん	聞
ひつじゅん 筆順	聞
1 P P P P 門 聞 聞 聞	
かく 画 数	
14 画	名前
②《読む》 <small>よむ</small> ＊点線 <small>てんせん</small> で折 <small>お</small> り、読み仮名 <small>が</small> を書 <small>か</small> く。 <small>書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。</small>	

き・く  
聞  
きく  
新聞

3	2	1
絵本の読み聞かせ。	虫の音に聞き入る。	ラジオで聞いたことを新聞で読む。

折おる

③《漢字交じり文を書く》かんまじりぶんをかく ＊マスマスの左の問題文もんだいぶんを指ゆびで空書き練習れんしゅうする。（習っていない漢字はひらがなで書く。）

\*何も見ずに書ける自信じぶんがいたら、点線てんせんのところところで折おり、マスマスの中に丁寧な字じで書かく。書かけたら開ひらく。  
 \*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字かんじは、空いているマスマスのところところに覚えおぼえられるまで練習れんしゅうする。

1


1 ラジオできいたことを新聞しんでよむ。

2


2 むしのねにききいる。

3


3 絵えほんのよみきかせ。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 ラジオで聞いたことを新ぶんではよむ。

2	

2 むしのねにききいる。

3	

3 絵ほんのよみきかせ。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	20
イ いんべん	何
筆順 ひつじゆん	何
ノ イ イ イ 何 何 何	
画数 かく 数	7画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

図形の学習  
幾何学

何  
なんなに  
かな？  
何だろうか？

3	2	1
「今、何時。」と母に聞く。	何を食べようかと考える。	中には何が入っているかな。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1

1 なかにはなにがはいっているかな。

2	2

2 なにを食べてようかと考える。

3	3

3 「今、なん時。」と母にきく。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 なかにはなにながはいつているかな。

2	

2 なにを食べようかと考える。

3	

3 「今、なん時。」と母にきく。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達チェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	21
少 かん おひ かむり	考
ひつじゆん 筆順	考
一 十 土 少 考 考	
かく すう 画数	
6画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



思考  
し  
こう

かんが・える

# 考

こう



かんが  
考える

3	2	1
いい考えを思いついた。	文章の組み立てを考える。	君の意見も参考にする。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1

1 君の意見も参考に

2	2

2 ぶん章の組みたてをかんがえる。

3	3

3 いいかんがえを思いついた。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 君の意けんも参こうにする。

2	

2 ぶん章の組みたてをかんがえる。

3	

3 いいかんがえを思いついた。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達チェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確認しながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	夕	22
筆順	夜	夜
画数	8画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
今夜はきれいな星空だ。	夏の夜空に天の川。	夜になり、十五夜の月が出た。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	

1よるになり、じゅうごやのつきがでた。

2	

2夏のよぞらにあまのがわ。

3	

3今やはきれいな星ぞらだ。

④『うでだめし』 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 よるになり、じゅうごやのつきがでた。

2	

2 夏のよぞらに あまのがわ。

3	

3 今やはきれいな星ぞらだ。

⑤『チャレンジ』 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥『友達チェック』

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	23
門 がもん がまえ	問
筆順 ひつじゆん	問
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	問
画数 かく すう 画	12画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



カン  
時間

# 問

あいだ  
ま



歯と歯の間  
歯のすき間

3	2	1
人間 つていいな。	雲の切れ 間から青 い空が見 える。	休み時間 の間にト イレに行 く。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1

1 やすみ時かんの あいだに トイレに いく。

2	2

2 雲の切れまから あおい そらが みえる。

3	3

3 にんげんつて いいな。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 やすみ時<sup>じ</sup>かんの あいだに トイレにいく。

2	

2 雲<sup>くも</sup>の 切<sup>き</sup>れまから あおい そらが みえる。

3	

3 にんげんって いいな。

⑤《チャレンジ》 \*この新出<sup>しん</sup>漢字<sup>かん</sup>を使った文<sup>ぶん</sup>を考<sup>かんが</sup>えて書<sup>か</sup>いてみよう。すでに習<sup>な</sup>った他<sup>ほか</sup>の漢字<sup>かん</sup>も使<sup>つか</sup>ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達<sup>ともだち</sup>に見<sup>み</sup>てもらい、チェクサイン<sup>サイン</sup>を書<sup>か</sup>いてもらって提出<sup>ていしゅつ</sup>する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	24
タ ゆうべ	多
筆順 ひつじゆん 筆順	多
ク タ タ 多 多 多	
画数 かく 数	
6画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

多 (タ) おお・い  
多 (タ) こちらが  
多 (タ) 多い  
多数決 (たすうけつ)

3	2	1
英語も多少話せます。	君の方が多くて僕は少ない。	多数決で多い方に決める。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスの中に覚えられるまで練習する。

1	
たすう決でおおいほうに決める。	

2	
君のほうがおおくて僕は少ない。	

3	
英語もた少しはなせます。	

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 たすう決けつで おおい ほうほうに 決きめる。

2	

2 君きみの ほうほうが おおくて 僕ぼくは 少すくない。

3	

3 英語えいごも た少しょう はなせます。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字しんしゅつかんじを使った文ぶんを考かんがえて書かいてみよう。すでに習なった他ほかの漢字かんじも使つかってみよう。


⑥《友達ともだちのチェック》 \*④⑤を友達ともだちに見てもらい、チェックサインを書かいてもらって提出ていしゅつする。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	25
小 しょう	少
筆順 ひつじゆん	少
名 前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



少年少女  
しょうねんしょうじよ

少  
すく・ない  
すこ・し  
シヨウ



少  
すく  
少  
すこ  
少し

3	2	1
多 た 少 しょう の の ず ずれ は は し しか た た が が な ない。	塩 しお も も 少 しょう し し 入 い れ れ る る と と お お い い し し い い よ よ。	こ こ づ づ か か い い が が 少 しょう な ない。 少 しょう し し 増 ふ や や し し て て。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところ覚えられるまで練習する。

1	1

1 こづかいがすくない。すこし増やして。

2	2

2 塩もすこしいれるとおいしいよ。

3	3

3 たしよのずれはしかたがない。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	

1 ころづかいがすくない。すこし増やして。

2	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	

2 塩もすこしいれるとおいしいよ。

3	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	

3 たしよのずれはしかたがない。

⑤《チャレンジ》

\*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	

⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	26
毛	毛
筆順	毛
ニニ毛	
4画	名前
②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。 書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。	



羽毛



毛



毛糸

3	2	1
毛布をかけて寝る。	赤い毛糸の手袋。	たんぽぽの綿毛を飛ばす。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
たんぽぽの綿毛を飛ばす。	

2	2
あかいけいどのて袋。	

3	3
もう布をかけて寝る。	

3 もう布をかけて寝る。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	
たんぼぼの綿 <small>わた</small> げを飛 <small>と</small> ばす。	

2	

2 あかいけいいとのふくろ袋ふくろ。

3	

3 もう布ふをかけて寝ねる。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字しんしゅつかんじを使った文ぶんを考かんがえて書かいてみよう。すでに習なまった他ほかの漢字かんじも使つかってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達ともだちに見てもらい、チェックサインを書かいてもらったから提出する。

サイン

--

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧を書く。

部首 しゅ 首	27
小 しょう	当
ひつじゅん 筆順	当
かく 画数	6画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



トウ  
当番

当

あ・たる  
当たる



3	2	1
当番の仕事をする。	布団を日光に当てる。	くじ引きで一等賞が当たる。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
くじ引きで一等賞が当たる。

2
布団を日光に当てる。

3
くじ引きで一等賞が当たる。

3 とう番の仕事をする。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 くじ引きでいつ等賞があたる。

2

2	

2 布団をにっこうにあてる。

3

3	

3 とうばんのしごとをする。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達チェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	28
日 ひへん	時
筆順 ひつじゆん	時
筆順 ひつじゆん	1 7 日 日 吐 吐 時 時
画数 かく すう 数	10画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



# 時

十二時



3	2	1
学校で楽しい時間は昼休み。	おやつの時間だ、午後三時。	七時半、もう学校へ行く時だ。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスの中に覚えられるまで練習する。

1	1

1 しちじ半、もうがっこうへいくときだ。

2	2

2 おやつのじかんだ、午後さんじ。

3	3

3 がっこうで楽しいじかんは昼やすみ。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

	1

1 しちじ半、もうがっこうへいくときだ。

	2

2 おやつなじかんだ、午後さんじ。

	3

3 がっこうで楽しいじかんは昼やすみ。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達チェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	29
ニ さん ずい	活
ひつじゆん 筆順	
、 シ ン シ ン シ ン シ ン シ ン シ ン シ ン シ ン シ ン	
かく 画 すう 数	9画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
この町は活気にあふれている。	生活科で秋見つけをする。	木の上で生活しているリス。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところ覚えられるまで練習する。

1

1 きの上でせいかつしているリス。

2

2 せいかつ科で秋みつけをする。

3

3 このまちはかつきにあふれている。

④《うでだめし》

\*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 きのうえでせいかつしているリス。

2	

2 せいかつ科であきみつけをする。

3	

3 このまちは かつきに あふれている。

⑤《チャレンジ》

\*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達チェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	30
禾のぎへん	科
筆順	科
ニ千禾和科	
画数	9画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

科  
カ

理科

3	2	1
三年生から理科が始まる。	好きな科目は、音楽です。	科学者になってロボットを作りたい。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1

1 かがく者になってロボットをつくりたい。

2	2

2 好きなかもくは、おん楽です。

3	3

3 さんねんせいから理科が始まる。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	
か <small>か</small> が <small>が</small> く <small>く</small> 者 <small>し</small> に <small>に</small> な <small>な</small> っ <small>っ</small> て <small>て</small> ロ <small>ロ</small> ボ <small>ボ</small> ット <small>ト</small> を <small>を</small> つ <small>つ</small> く <small>く</small> り <small>り</small> たい。	

1 かがく者になつてロボットをつくりたい。

2	

2 好きなかもくは、おん楽です。

3	

3 さんねんせいから理かが始まる。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	31
木 き	来
筆順 ひつじゆん 筆順	来
一 二 三 四 五 六 七	来
画数 かく 画	7画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

来 (きく・きたる)

ライ

未来 (みらい)

バスが来る (バスが来る)

バスが来た (バスが来た)

3	2	1
来週はバス遠足。楽しみだな。	来たり来なかったり、気まぐれな小鳥。	来年も必ず来てね、ツバメさん。

折る

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	

1 らいねんも 必ず きてね、ツバメさん。

2	

2 きたりこなかったり、きまぐれなこ鳥。

3	

3 らい週はバス遠そく。楽しみだな。

④《うでだめし》

\*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 らいねんも かならず 必ずきてね、ツバメさん。

2

2	

2 きたり ここなかったり、きまぐれな ここ鳥。

3

3	

3 らい週 しゅうは バスバス遠 えんそく。楽 たのしみだな。

⑤《チャレンジ》

\*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	32
門 が ま え	門
筆順 ひつじゆん 筆順	門
1 2 3 4 5 6 7 8	門
8画 かく 画 すう 数	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
門が閉まっています。入れない。	校門であいさつをする校長先生。	門の前に門松を飾る。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がつけいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのおぼえられるまで練習する。

1	1
1 もん の 前 に か ど 松 を 飾 る。	

2	2
2 こ う も ん で あ い さ つ を す る こ う 長 せ ん せ い。	

3	3
3 も ん が 閉 ま っ て い て は い れ な い。	



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首部 □ かま え	33
ひつじゅん 筆順	回
かく すう 画数	6画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

回 (カイ) まわ・す  
回 (カイトン) 転

3	2	1
マットの上で一回転。	生活科でこま回しをした。	一回、二回と縄を回して縄跳び。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がつけいたら、点線のところまで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	

1 いっかい、にかいと縄をまわして縄跳び。

2	

2 せいかつかでこま回しをした。

3	

3 マットのうえでいっかい転。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	34
高 たかい	高
筆順 ひつじゆん 筆順	高
画数 かく 数	10画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



高校生  
こうこうせい

高  
たか・い  
コウ



高い山  
たかいやま

3	2	1
この夏の最高気温は三十九度。	明日は遠足、心が高ぶる。	背が高い高校生のお姉さん。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスの中に覚えられるまで練習する。

1	1
背が たかい こうこうせいのお姉さん。	

2	2
明日は えん 遠そく、心 こころ がたかぶる。	

3	3
この夏の なつ 最高気温は おん さんじゅうきゅう度	

3 この夏の最高気温はさんじゅうきゅう度

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	
背がたいこうせいのお姉さん。	

1 背がたいこうせいのお姉さん。

2	
明日は遠く、心がたかぶる。	

2 明日は遠く、心がたかぶる。

3	
この夏の最こうき温はさんじゅうきゆう度	

3 この夏の最こうき温はさんじゅうきゆう度

⑤《チャレンジ》

\*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。			

⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

--

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	35
黄 き	黄
筆順 ひつじゆん 筆順	一 二 三 四 五 六 七 八 九
画数 かく 画数	11画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
黄金の小判がぎつぐく。	信号の色は三色、赤・黄・青。	春、黄色い花といえばタンポポ。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスの中に覚えられるまで練習する。

1	
春、黄色い花といえばタンポポ。	

1 春、黄色い花といえばタンポポ。

2	
信号の色は三色、赤・黄・青。	

2 信号の色は三色、赤・黄・青。

3	
おうごんのこ判がぎつぐく。	

3 おうごんのこ判がぎつぐく。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	36
色いろ	色
筆順 ひつじゆん	色
ノックミヤ色	
画数 かくすう	6画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
雪が降り、外は冬景色。	雨上がりに七色の虹。	赤、白、黄の三色で、どの色が好き？

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスの中に覚えられるまで練習する。

1	

1 あか、しろ、きのさんしよくで、どのいろが好き？

2	

2 あめあがりになないろの虹。

3	

3 雪が降り、外は冬景色。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 あか、しろ、きの、さんしょくで、どのいろが好き？

2	

2 あめあがりになないろの虹。

3	

3 雪が降り、外は冬景しき。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いたら提出する。

サイン



④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 家のそとにでかけることが「がいしゅつ」。

2	

2 がい国にいつてみたい。

3	

3 矢が 的をはずれた。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達チェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	38
□ がまえ くに	国
ひつじゆん 筆順	1 2 3 4 5 6 7 8
かく すう 画 数	8画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



外国人

くに  
コク  
**国**



日本国

3	2	1
外国の人と話す。	国語の教科書を音読する。	日本となりの国は中国だ。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1

1にほんのとなりのくにはちゅうごくだ。

2	2

2こく語の教かしよをおんどくする。

3	3

3がいこくのひとはなす。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1			

1 にほんのとなりのくにはちゅうごくだ。

2			

2 こく語の教かしよをおんどくする。

3			

3 がいくくのひととはなす。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	39
土 つちへん	地
筆順 ひつじゆん 筆順	地
一 ナ 土 地 地	
画数 かく 画数	
6画	名前
②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。 書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。	



3	2	1
地震で家が揺れる。	地球は青くて丸い。	地面からつくしが出たよ、もう春だ。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスの中に覚えられるまで練習する。

1
地面からつくしが 出たよ、もう春だ。

1 地面からつくしが  
出たよ、もう春だ。

2
地球は青くて丸い。

2 地球は青くて丸い。

3
地震で家が揺れる。

3 地震で家が揺れる。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1

1 じ面めんからつくしがでたよ、もう春はるだ。

2

2 ち球ちぎゅうはあおくてまるい。

3

3 じ震しんで家が揺ゆれる。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字しんしゅつかんじを使った文を考かんがえて書かいてみよう。すでに習なった他の漢字ほかのかんじも使つかってみよう。


⑥《友達ともだちのチェック》 \*④⑤を友達ともだちに見みてもらい、チェックサインを書かいてもらって提出ていしゅつする。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	40
リ りつとう	前
ひつじゆん 筆順	前
くわ 画数	9画
名前	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
ゲームの前半と後半。	テストの紙に名前を書く。	前進とは、前に進むこと。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところ覚えられるまで練習する。

1	1
ぜん進とは、まえに進むこと。	

2	2
テストの紙に名前を書く。	

3	3
ゲームの前半と後半。	

3 ゲームの前半と後半。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	
1	2

1 ぜん進とは、まえに進むこと。

2	
1	2

2 テストの紙になまえをかく。

3		
1	2	3

3 ゲームのぜん半と後半。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達チェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	41
里	野
へん	
筆順	
口 日 甲 里 野 野 野	
画数	
11画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
ライオンは野生の動物だ。	野山にいる鳥を野鳥という。	野原で野球をしている。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	

1の原でや球をしている。

2	

2のやまに いる 鳥を や鳥 という。

3	

3ライオンは やせい の動物だ。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 の原<sup>はら</sup>でや球<sup>きりゅう</sup>をしている。

2	

2 のやまに<sup>に</sup>いる鳥<sup>とり</sup>をや鳥<sup>やぶ</sup>と<sup>い</sup>う。

3	

3 ライオンはやせいの動物<sup>どうぶつ</sup>だ。

⑤《チャレンジ》 \*この新出<sup>しんしゅつ</sup>漢字<sup>かんじ</sup>を使った文<sup>ぶん</sup>を考<sup>かんが</sup>えて書<sup>か</sup>いてみよう。すでに習<sup>な</sup>った他<sup>ほか</sup>の漢字<sup>かんじ</sup>も使<sup>つか</sup>ってみよう。


⑥《友達<sup>ともだち</sup>のチェック》

\*④⑤を友達<sup>ともだち</sup>に見<sup>み</sup>てもらい、チェックサインを書<sup>か</sup>いてもらって提出<sup>ていしゅつ</sup>する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	42
原 がんだれ	原
筆順 ひつじゅん 筆順	原
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十	原
10画 かく 画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
ダイヤモンドの原石。	広い草原を走るチーター。	原っぱをはだして歩く原始人。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのおぼろげに覚えられるまで練習する。

1	1
原	原
原	原
原	原
原	原
原	原
原	原
原	原
原	原
原	原
原	原

1 はらっぱをはだして歩くげん始じん。

2	2
原	原
原	原
原	原
原	原
原	原
原	原
原	原
原	原
原	原
原	原

2 広いそうげんを走るチーター。

3	3
原	原
原	原
原	原
原	原
原	原
原	原
原	原
原	原
原	原
原	原

3 ダイヤモンドのげんせき。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 はらっぱをはだして歩くげん始じん。

2	

2 広いそうげんを走るチーター。

3	

3 ダイヤモンドのげんせき。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

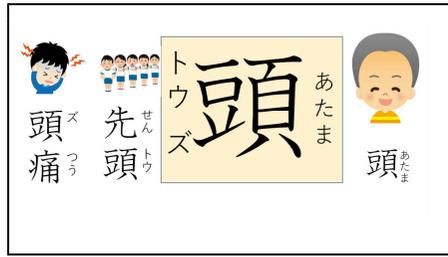

⑥《友達チェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	43
頁 おおい	頭
筆順 ひつじゅん 順	頭
一 二 三 豆 豆 豆 頭 頭	
画数 かく ず 数	名前
16画	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
頭痛がするので少し休む。	教頭先生に頭を下げてあいさつする。	先頭に立つ友達の前が見えた。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
せんとうに たつ

友達のあたまがみえた。

2
教とうせんせいにあたまをさげてあいさつする。

3
ず痛がするのですこしやすむ。

3 ず痛がするのですこしやすむ。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	44
々々 かん たい むり	答
ひつじゅん 筆順	答
ノ ル 々 々 々 々 々 々 々 々	
かく 画 すう 数	12画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



こた・える  
答



こた  
答える

3	2	1
アンケートに回答する。	大きな声で答える。	正しい答えを正答という。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところ覚えられるまで練習する。

1	1
ただしいこたえを	せいとうという。

2	2
おおきなこえで	こたえる。

3	3
アンケートにかいとうする。	アンケートにかいとうする。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 うれしいこたえをせいとうという。

2	

2 おおきなこえてこたえる。

3	

3 アンケートにかいとうする。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達チェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	45
牛	牛
筆順	牛
名	前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

牛肉

牛

牛

3	2	1
牛乳は体にいいよ。	黒い牛がのっそりと歩く。	近江牛、牛の肉では最高級。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
 \*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
 \*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1

1 近江ぎゅう、うしの肉では最こう級。

2	2

2 黒いうしがのっそりと歩く。

3	3

3 ぎゅう乳は体にいいよ。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 近江ぎゅう、うしの肉では最こう級。

2	

2 黒いうしがのっそりと歩く。

3	

3 ぎゅう乳は体にいいよ。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	46
土 つちへん	場
筆順 ひつじゆん 順	場
一 十 土 坦 坦 坦 場 場	
画数 かく ず 数	
12画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



運動場  
うんどう じょう

# 場

ば



砂場  
すな ば

3	2	1
自 動 車 の 工 場 を 見 学 す る 。	使 っ た も の は 元 の 場 所 へ 返 す 。	運 動 場 の 砂 場 で 遊 ぶ 一 年 生 。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスの中に覚えられるまで練習する。

1	1
運 動 じ ょう の 砂 ば で 遊 ぶ い ち ね ん せい	

2	2
使 っ た も の は も と の ば 所 へ 返 す	

3	3
自 動 し ゃ の 工 じ ょう を けんがくする	

3 自動しゃの工じょうをけんがくする。

④《うでだし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 運動じょうの砂ばで遊ぶいちねんせい。

2	

2 使ったものはもとのば所へ返す。

3	

3 自動しやのエじょうをけんがくする。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	47
人 ひとやね	会
筆順 ひつじゆん 筆順	会
ノ人々々会会	
く画 すう 数	6画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

 運動会 うんどう カイ	会 あ・う	 会う あう
---	----------	--

3 運動会や音楽会などの学校行事。 うんどう かい や おんがく かい な どの がっこう ぎやう じ	2 帰りで、友達に会う。 かえ みち で ともだち に あう	1 外国の人に会って会話をした。 がいこくに ひとに であって あひわした
--	---	--

折る

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスの中に覚えられるまで練習する。

1 がいこくのひとにであってあひわした。
-------------------------

2 かえ みち で ともだち に あう
---------------------------------------

3 うんどう かい や おんがく かい な どの がっこう ぎやう じ
---

3 運動かいや おん楽かいなどの がっこうぎやう事。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 がいくつのひとにであつてかわした。

2	

2 帰り道で、友達にあう。

3	

3 運動かいや おん楽かいなどのがつこつぎよう事。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 心	48
心 こころ	思 おも
筆順 ひつじゅん	思 おも
1 1 2 3 4 5 6 7 8 9	田 田 思 思
9画 かく ずう 数 画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
考 え る 力 を 思 考 力 と い う 。	良 い と 思 う こ と は 何 で も や ろ う 。	思 い や り の 心 が 大 切 だ 。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	

1 おもいやりの心がたい切だ。

2	

2 良いとおもうことはなんでもやろう。

3	

3 かんがえる ちからを しこうりよくという。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 おもいやりの心がたい切だ。

2	

2 良いとおもふことはなんでもやろう。

3	

3 かんがえる ちからを しこうりよくという。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 人	49
ひとやね	今
筆順 ノ 人 人 今	今
画数 4画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



今夜は満月





今何時？  
今、十二時

3	2	1
今日は良い天気だ。	今にも雨が降りそうだ。	今はだめ。今度晴れたらやろう。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
いまはだめ。今度晴れたらやろう。	

2	2
いまにもあめが降りそうだ。	

3	3
きょうは良い天気だ。	

3 きょうは良い天気だ。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 部	50
ネ しめす へん	社
ひつじゅん 筆順	社
ネ ネ ネ 社 社	
かく 画 すう 数	名前
7画	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
社会科の学習は三年生から。	会社の社長さんのお話を聞く。	朝早く、会社に出かけるお父さん。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスの中に覚えられるまで練習する。

1	1
朝はやく、かいしやにでかけるお父さん。	
2	2
かいしやのしや長さんのおはなしをきく。	
3	3
しやかいのがく習はさんねんせいから。	

3 しゃかいのがく習はさんねんせいから。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	51
見 みる	親
ひつじゆん 筆順	親
、ホ立 糸 糸 糸 糸 親	
かく ずう 画 数	16画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
親切に道を教える。	あの子と僕は親しい。	両親と顔がそっくり。親子だね。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスの中に覚えられるまで練習する。

1	
両親と顔がそっくり。おやこだね。	

2	
あのこと僕はしたい。	

3	
親切に道を教える。	

3 親切に道を教える。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	52
又 また	友
筆順 ひつじゆん	友
一ナ方友	
4画 かくすう 数	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



親友  
しん  
ユウ

# 友

とも



友達  
とも  
だち

3	2	1
僕には三人の友人がいる。	友達と虫取りをした。	君は一番の友達、親友だ。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がつけいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1

1 君は一番の友達、しんゆうだ。

2	2

2 とも達とむし取りをした。

3	3

3 僕にはさんにんのゆうじんがいる。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	53
日	明
筆順	明
名	前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

3	2	1
よく分かるように説明する。	外灯の明かりも消えて、もう夜明け。	照明をつけたら部屋が明るくなった。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指して空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
 \*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
 \*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	

1 照明をつけたら部屋が明るくなった。

2	

2 がい灯のあかりも消えて、もうよあけ。

3	

3 よくわかるように説明する。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ	54
ニ口 ごんべん	計
筆順 ひつじゆん	計
ニ言 ごんべん	計
画数 かくすう	9画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

13+25=38

ケイ  
計算

# 計

はか  
る



計る

3	2	1
お楽しみ会の計画を立てる。	この式を計算して答えを出そう。	時計を使って時間を計る。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところ覚えられるまで練習する。

1	1

1 時計を使ってじかんをはかる。

2	2

2 この式をけい算してこたえをだそう。

3	3

3 お楽しみ会のけいかくをたてる。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。


1 とけいを 使って じかんをはかる。


2 この 式を けい算して こたえを だそう。


3 お楽しみかきの けいかくを たてる。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首 ぶ 部	55
々々 かん かけ むり	算
ひつじゆん 筆 順	算
ソ ム ハ ヤ ヤ 竹 算	算
かく 画 すう 数	14 画
名前	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

3 + 9 = 12

計算

算

3	2	1
かけ算の九九を学ぶ。	足し算と引き算。	算数の計算なんか簡単だ。

折る

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところまで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところ覚えられるまで練習する。

1

1 さんすうの けいさんなんか 簡単だ。

2

2 たしざんと 引きざん。

3

3 かけざんの くくを まなぶ。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 さんすうの けいさんなんか 簡単だ。

2	

2 たしざんと 引きざん。

3	

3 かけざんの くくを まなび。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

--

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	56
糸	組
筆順	組
くま糸糸糸組	
画数	
11画	名前
②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。 書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。	

組くみ く・む  
二年一組  
肩を組む

3	2	1
運動会の赤組と白組。	ブロックを組み立てる。	力を合わせて作る組み体操。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところ覚えられるまで練習する。

1	

1 ちからを合わせてつくる組み体操。

2	

2 ブロックをくみたてる。

3	

3 運動会のあかぐみとしろぐみ。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 ちからを合わせてつくるくみ体操。

2	

2 ブロックをくみたてる。

3	

3 運動かいのあかぐみとしろぐみ。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	57
六 かんむり	家
ひつじゆん 筆順	家
かく 画数	10画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

家 (いえ) の カケ (か) 家族 (かぞ) 中川家 (なかがわ) 空き家 (あきいえ) 家に帰る (いえに帰る)

3	2	1
住む人のいない空き家。	僕の家は学校から遠い。	家族みんなで家の中を大掃除。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
家族みんなでいえのなかを お掃除。	

2	
僕のいえはがっこうから遠い。	

3	
住むひとのいないあき家。	

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 か族 みんなで いえの なかを おお掃除。

2	

2 僕の いえは がっこうから 遠い。

3	

3 住む ひとの いない あきや。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達チェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	58
自 みずから	自
筆順 ひつじゆん 筆順	自
名 前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



自分  
じぶん

みずか・ら

# 自

ジ



自  
みずから

3	2	1
自分のことは自分でしよう。	自ら進んで行動する。	自分の力で勉強するのが自習。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1

1 じぶんのちからで勉強するのが自習。

2	2

2 みずから進んでこう動する。

3	3

3 じぶんのことはじぶんでしよう。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 じぶんの ちからで 勉強するのが じ習。

2	

2 みずから 進んで こう動する。

3	

3 じぶんの ことは じぶんで しよう。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達チェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	心	59
心	心	心
筆順	心	心
筆順	心	心
画数	4画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

3	2	1
友達が いるから 心強い。	心も 休めよう。	心細くても、 みんながいれば 安心だ。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	

1 こころ細くても、みんながいれば安心だ。

2	

2 こころも体もやすめよう。

3	

3 とも達がいるからこころ強い。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 ところ細くても、みんなが いれば 安しんだ。

2	

2 ところも 体も やすめよう。

3	

3 とも達が いるから ところ強い。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達チェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	60
文 ぶく づり	教
筆順 ひつじゆん 順	教
一 ナ 十 才 考 考 考 教 教	
画 かく 数 すう 数	
二画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

3	2	1
算数の教科書を開く。	二年生の教室から元気な声が聞こえる。	教室で勉強を教える先生。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	

1 きょう室で勉強をおしえるせんせい。

2	

2 にねんせいのきょう室からげんきなこえがきこえる。

3	

3 さんすうのきょうかしよを開く。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	61
□ くに がまえ	園
ひつじゆん 筆順	園
くわ すう 画数	13画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
公園のすべり台で遊ぶ。	保育園の園長先生。	動物園ではパンダが好きだ。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	動物園ではパンダが好きだ。
2	保育園の園長先生。
3	動物園ではパンダが好きだ。

2	保育園の園長先生。
3	動物園ではパンダが好きだ。

3 公えんのすべり台で遊ぶ。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	62
矢 やへん	知
ひつじゆん 筆順	知
ノムニテ矢知知知	
かく すう 画数	
8画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



通知

知

しる



知る

3	2	1
合格の通知が来た。	学校からのお知らせを読む。	クッキーの作り方を知る。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスところに覚えられるまで練習する。

1	

1クッキーの作りかたをしる。

2	

2がっこうからのお知らせをよむ。

3	

3合格の通知がきた。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 クッキーのつくりかたをしる。

2	

2 がっこうからのおしらせをよむ。  
母。

3	

3 合格の通知がきた。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達チェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	63
イ い にんべん	体
ひつじゅん 筆順	体
ノイ 一 什 才 休 休	
かく 画 すう 数	7画
名 前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



タイ  
体育

からだ  
体



からだ  
体

3	2	1
公園まで走って体力をつける。	大きな体の力士。	体育は、体を育てる時間です。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
たい育は、からだを育てるじかんです。	

2	2
おおきなからだのりき士。	

3	3
公えんまで走ってたいりよくをつける。	



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	64
長	長
筆順	長
筆順	1 2 3 4 5 6 7 8
画数	8画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
長 方 形 の 形 を し た 紙。	同 じ 長 さ に ひ も を 切 る。	校 長 先 生 の お 話 は 長 い。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのおぼに覚えられるまで練習する。

1

1 こうちようせんせいのおはなしはながい。

2

2 同じながさにひもを切る。

3

3 ちようほう形の形をした紙。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 こうちようせんせいのおはなしはながい。

2	

2 同じながさにひもを切る。

3	

3 ちようほう形の形をした紙。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達チェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

--

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 大 だい	65
筆順 一ナ大太	太
画数 4画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

 丸太	 太陽	太 ふと・い たい木	 太い木
--	--	------------------	---

3 太平洋は一番大きな海。	2 丸々と太ったかわいい子犬。	1 太い丸太を斧で割る。
------------------	--------------------	-----------------

折る

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスの中に覚えられるまで練習する。

1 ふと い また を 斧 で 割 る。
--

2 まる まる と ふ と つ た か わ い い こ い ぬ。
--

3 たい 平 洋 は い ち 番 お お き な 海。
---

3  
たい平洋はいち番おおきな海。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	肉	66
筆順	肉	肉
筆順	1	口内内肉肉
画数	6画	名前
②《読む》	*点線で折り、読み仮名を書く。 書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。	



ニク  
肉

3	2	1
体の筋肉を強くする。	ライオンは肉食動物だ。	牛肉のステーキを食べた。

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1

1 ぎゅうにくのステーキを食べた。

2

2 ライオンはにく食動物だ。

3

3 からだの筋にくを強くする。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 しゅ 首	67
口 くち	同
筆順 ひつじゆん	同
画数 かく 数	6画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



同級生  
ドウキョウセイ

同  
ドウ

おな・じ



同じ  
オナジ

3	2	1
この組は男女の数が同数だ。	同じクラスの同級生。	同時にスタート、ゴールも同じ。

折る

③《漢字交じり文を書く》\*マスの左の問題文を指で空書き練習する。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところ覚えて覚えられるまで練習する。

1	1

1 同じに スタート、ゴールも おなじ。

2	2

2 おなじクラスの どう級せい。

3	3

3 このくみは だんじよの かずが どうすうだ。

